

草津温泉通信 vol. 1



草津には、昔から人々の体や心を恵みの湯で癒してきた湯治の文化と歴史があります。草津を訪れた偉人や文化人は、こぞって書物や作品にその名と素晴らしさを記しました。今回は、草津文化を今に伝えるべく再現された浴場「御座之湯」と、草津温泉を開湯した人物と伝えられる源頼朝を紹介します。



❶「木之湯」は、浴槽に檜(ひのき)、床には檜(なら)など様々な木を使用。
「石之湯」は、浴槽や床などに御影石が使用されています。

御座之湯

独特の湯治文化を持つ
「草津」を残すべく再現された浴場

江戸から明治にかけて存在していた共同湯のひとつ「御座之湯」が、湯畑近くにその名を受け継ぎ再現されています。古き良き草津の建物にこだわった、とんとん葺き屋根に漆喰壁の木造建物はレトロな雰囲気を漂わせます。

屋内には「木」と「石」の2種類の浴室があり、「湯畑」「万代」2種類の源泉が使用され、泉質の違いを楽しむことができます。

草津ゆかりの人物

File. 01

源 頼 朝

白旗源泉の中にある石造りの祠「頼朝宮」は、頼朝が腰かけた石だと言われています。

草津に縁のある偉人のひとりに、鎌倉幕府をつくり初代征夷大将軍として活躍した源頼朝がいます。頼朝が征夷大将軍になった翌年の1193年、狩の途中に偶然訪れた草津で、荒れ果てた源泉地を発見。そこを改修し、入浴したと伝えられています。また、この源泉は頼朝の旗にちなみ「白旗源泉」と名付けられました。



オススメ!

草津 春のイベント情報

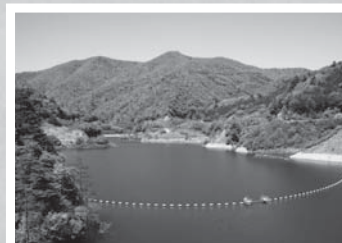
- ◆ ザゼンソウ祭り 4 / 10
- ◆ 雪の回廊ファンライド ツールド草津 4 / 16
- ◆ 志賀草津高原ルート 雪の回廊ウォーキング 4 / 20
- ◆ 草津山光泉寺 花まつり 5 / 7・8
- ◆ 氷室のふるまい 5 / 28

草津立ち寄りスポット紹介

「奥四万湖」

青い湖面と新緑がまぶしい、絵画のような絶景スポット

草津から車で1時間ほど行ったところに奥四万湖があります。四万川を堰き止めて造られた湖は、季節や気温、時間、光の具合によりその湖面を変化させます。まるで絵に描いたように鮮明なその色は「四万ブルー」と呼ばれ、観光客を魅了してやみません。一度は見ておきたい風景のひとつです。



【住所】
〒377-0601
群馬県吾妻郡中之条町四万

【アクセス】
中之条駅/バス/40分・徒歩/
60分



ALPENROSE

アルペンローゼ

埼玉県市町村職員共済組合草津保養所

お申し込み・お問い合わせ

【草津保養所アルペンローゼ】 埼玉県市町村職員共済組合 施設課
〒377-1711 〒330-0064

群馬県吾妻郡草津町草津 512-2 埼玉県さいたま市浦和区岸町 7-5-14
さいたま共済会館内

(0279)88-1300(代) (048)822-3304

ホームページアドレス www.saitama-ctv-kyosai.net